

渋谷区立小学校・中学校の保護者の皆様へ

【区長より】

保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。

さて今回の新型コロナウイルス感染症の対策については、感染拡大を防止することが何より重要であり、渋谷区といたしましては、教育委員会とも思いや考えを一つにして、これまで対応してまいりました。

また学校運営についても、休校措置、あるいは一昨日の「教育長メール」に至るまで、教育委員会での対応について、私も賛同し支持してきました。

今回改めて、教育委員会にお願いしたことがあります。それは、卒業式への保護者の参列についてです。

私、区長としての責務は、区民の皆様への感染の防止を最大限、図っていくことにあります。私宛に届いた区民からの「区長への手紙」においても「感染リスクが高いので、卒業式は卒業生と教職員、在校生の代表のみで実施」と回答し、皆様に理解を求めてきました。これは子供たち、区民の健康と安全を第一に考えてのことです。

この考えのもと昨日、教育長も参加する「渋谷区新型コロナウイルス対策本部会議」において、渋谷区の感染現状等を確認したところ、区在住の感染者は増加しておらず、クラスター発生も見受けられないことや近隣他区の対応状況についても把握し、お子様の節目である卒業式に保護者の参列を認めてはどうかとの思いに至りました。

特に中学校の卒業式は直前での変更となり、保護者、学校関係者に多大なご迷惑をお掛けすることとなりますが、この感染症を巡っては日々刻々と状況が変化していることから、ご理解をいただきたく存じます。

3月25日に予定している小学校の卒業式につきましても同様の対応を考えますが、今後の区内の状況により変わることがあることを申し述べておきます。

本来、教育行政は、教育委員会や学校の自主性を尊重すべきところであると重々承知しております。教育行政に関しては、教育長を始めとする教育委員会に委ねていることであり、最終的には、教育委員会の判断となりますので、その点について検討してみたいと、教育長をお願いをいたしました。

【教育長より】

区長からの依頼を受け、卒業式への保護者の参列について、検討した結果、感染予防策を十分に行った上で、各家庭1人の保護者の参列を可としたいと思います。

一昨日、私は保護者の皆様にメールを送信し、保護者の参列不可等について説明し、ご理解を求めました。その反応は多くの皆様からご賛同いただく内容でしたが、一方で保護者が

全く卒業式に参列できないことに対する悲しさややるせなさを耳にしました。区長も私も職責として感染拡大防止は最重要であります。子供をもつ同じ親として保護者のその気持ちは痛いほど心に響くものがありました。

これまでの対応が感染拡大防止のための最善の策であるという考えは、いささかも揺るぎのないものですが、区内の感染の現状を踏まえ、この度の変更といたします。

直前の変更であり、保護者、校長はじめ教職員、学校関係者にはご迷惑をおかけすることを率直にお詫び申し上げ、ご理解をいただきたくお願い申し上げます。

しかしながら渋谷区において、感染が拡大していないことをもって、安全であるという状況では決してありません。

参列される保護者の皆様には、当該の学校の指示に従うとともに、以下の点について、くれぐれも遵守いただくよう、お願い申し上げます。

- (1) 検温して熱が高い場合や咳の症状がみられる場合は、参列を控えていただくこと。
- (2) 参列する際には手洗いや消毒液の利用を徹底していただくこと。
- (3) とっさの咳やくしゃみはティッシュや服で口と鼻を覆う等、咳エチケットを徹底していただくこと。

令和2年3月18日

渋谷区長 長谷部 健  
渋谷区教育委員会教育長 豊岡 弘敏